



自分大すきひとが大すきふるさと大すき屋仁っ子から発信！

# 蒲生崎

屋仁小学校 「自他を尊重し、未来をつくる」 2026年 6月号



## 継続することで培われること

校長 中島 朋子

笠利地区のバレーボール大会で男子屋仁 A チームが優勝した。71 回大会において 70 年ぶりの優勝とのこと。歴史的な場面に立ち会うことができ感激で胸がいっぱいだった。決勝戦の場面で、いつも通り応援してきた子どもたちもいつか、あの出来事がどれだけの快挙だったか気付くことだろう。

A チームには、5 組の親子が選手として参加。長いスパンで人を育ててきたとわかる場面が何度もあった。選手 B にある父 C が言葉をかける。直ぐに C の息子さん D が言葉をかける。かけている言葉は違っている。多分、あうんの呼吸で絶妙な言葉なのだろうと想像しながら観ていた。そこに、とても温かいチームの雰囲気を感じた。もちろん、幼いころからずっと厳しく練習をしてきた人たちが積み重ねてきた信頼感が基盤にあったことだろう。

現役小学生の子どもたちは？かつて、屋仁の応援は素晴らしく、特に大きな会場で少人数校である屋仁小の子どもたちが一人で歌う場面に感動していたことを覚えている。今回も小学生が素晴らしい応援歌ソロを披露。声が大きくないと、度胸がないとできない。人が変わっても誰かがその役割を担う。それこそ伝統だと感じる。

学校は？時代と共に、特にここ数年は大きく変わってきている。子どもたちは朝・夕読みを続けている。これは、どの地域や学校でもなくなりつつある。私は読み・書きは練習だと思っている。積み重ねてきたことは力になる。6 月、5 年生の国語の授業を担当。古文を読むところを授業では 2 回しか取り上げていない。それでも、朝・夕読みで 5 年生は古文をすらすら読んでいる。子どもたちの家庭学習状況を見ると音読も毎日続けている。私からは何も言っていないが当たり前のこととして音読をし、保護者が確認していることに驚いた。当たり前のこともできない風潮がある昨今。家族ですべきことに丁寧に向き合っている子どもたちと家族が素晴らしい。

2 日間ふるさと体験留学があった。名瀬地区の小学生が保護者と車で通学、または屋仁校区でホームステイをして屋仁小学校に通う。4 人が 2 家庭に分かれてホームステイし、2 人は通学であった。台風 7 号接近のため、1 日短縮となったが、「自分の学校では英語でのやりとりができなかったが屋仁小ではできた」とか「初めての人が苦手なので、初めてのお家に泊まるのが心配だったけれど、自分の家のようにゆっくり過ごすことができた。また来たい」と感想を話してくれた。前島二葉さんは「みんなが楽しみにしていたカヌーを楽しめて良かった。次も絶対屋仁に来たいと 6 人みんなが言ってくれたことがとても嬉しかった。また一緒に過ごしたい」と振り返った。

人数が増えても安心・安全な授業を保障すること、留学生家庭との連絡等、簡単にいかないことも多かったがホームステイ家族や保護者・地域の皆様のご協力のお陰で進めることができました。何より、屋仁小の子どもたちにとっても留学生の子どもたちにとっても日常的に得難い体験となり、新たな自分に気付くことができた子どもたちいました。今後も魅力ある学校づくりを継続していきます。

## 【津波避難。無事で良かった！】

6 月 8 日に津波注意報が発令されました。屋仁小学校は海岸近くということで、万が一のことを考え、職員の車に乗りこみ蒲生崎へと避難。結局何事もなく無事に帰校しましたが、とても貴重な時間を過ごすことが出来ました。「全然問題なかったのに…」という結果論ではなく、子供たちが本当に津波が襲ってきたときにどう動けばよいのかを体感することできました。蒲生崎では高所から海の様子を確認し、西から変わっていく雲の流れを感じました。さらに帰り道ではハブの出没しそうな場所を見たり、奄美の植物や虫を観察するなど、授業では得られない有意義な時間となりました。災害への心の備えは大切です。



## 「ケアサービスてて」との交流学習



交流本番前から子供たちの準備は始まっていました。「どうすれば喜んでもらえるのだろう」「笑顔になってくれるポイントは何だろう」などを真剣に考え、歌を練習したり折り紙で作品を作ったりと、交流に向けて各自が思いを巡らせました。風船バレーでは、あえて打ち返しやすく優しく風船を送ったり、「また来年も来ますので長生きしてくださいね」と声をかけたりする姿が見られました。中には目に涙を浮かべている方もいらっしゃいました。子供たちも思いが伝わり大満足。表情がキラキラ輝いていました。



## 【市教育委員会訪問】

総勢 11 名の先生方が来られました。子供たち主体の授業の様子を参観され、たくさん褒めていただきました。低学年がタブレットを上手に活用している姿にも驚かれていました。屋仁の子はまだまだ伸びます！楽しみです。



## 7月の目標

◎夏を健康に過ごそう。  
◎朝・昼・晩、水分をしっかりとる。  
◎早起きを心がける。

◎安全な遊びをしよう。  
◎ルールを守り、楽しく安全に遊ぶ。

## 【7月行事予定】

- 1 日 (水) 笠利地区複式 5 校合同 宿泊学習 (～2 日)
- 3 日 (金) 笠利地区複式 5 校合同 一日遠足
- ※5・6 年休養措置日
- 7 日 (火) 赤木名中学校区研修会 (給食有の午前授業)
- 9 日 (木) ALT・水泳学習発表会・学級 PTA・学校保健委員会
- 15 日 (水) 屋仁校区青少年育成協議会
- 17 日 (金) 終業式・集団下校
- 20 日 (月) 栄海の日
- 26 日 (日) ふるさと美化活動
- 30 日 (木) みなかみ町交流 (～8/3)

## 【8月行事予定(案)】

- 11 日 (火) 栄山の日
- ※12 日 (水) ～14 日 (金) 学校開庁日
- 15 日 (土) 校区戦没者慰霊祭
- 21 日 (金) 出校日
- 23 日 (日) PTA 愛校作業
- 25 日 (火) 合同運動会打合せ



あまみ し そうだんまどぐち  
**奄美市相談窓口のあんない**  
あまみ市をよりよくする会  
 奄美市教育委員会

がっこう けいたい ちいき なん  
**学校や家庭、地域のことも何でも**  
なや  
**悩みがあれば相談してみませんか？**

きょうごう  
 相談例

|               |              |
|---------------|--------------|
| ① いじめ問題に関すること | ② 友人に関すること   |
| ③ 学校に関すること    | ④ 将来に関すること   |
| ⑤ 家庭に関すること    | ⑥ 地域に関すること 等 |

でんわ・めいる  
 電話・メールでの相談

①～④：学校教育課・ふれあい教室（教育支援センター）  
でんわ（電話）0997-52-1128 （メール）kyaigk@city.amami.lg.jp

⑤・⑥：学び・スポーツ推進課  
でんわ（電話）0997-52-1384 （メール）kyaosg@city.amami.lg.jp

ふぉーむ  
 フォームでの相談

 右の二次元コードを  
 読み取ってください。

きょうごう  
 相談内容の秘密は厳守します。一人で抱え込まずに気軽に  
 相談をしてくださいね！！

しるし  
 ※ 電話相談：8：30～17：15（土日・祝日を除く平日のみ）  
 ※ メール、フォームによる相談は 24時間受け付けていますが、返答には  
 時間をいただく場合があります。

とっても大切なご案内です。詳細  
 は配付された資料をご覧ください。